

4月

ヴァルハラNEWS

西区西野3条10丁目9-23
☎ 011-215-7960

NEW FACE! ご紹介

ヴァルハラリハセンター

西区西野3条10丁目9-23
☎ 011-676-6863

今月より、**入浴サービス**を始めました！
当デイサービスにおける入浴サービスは個別入浴のため、午前・午後定員各5名となります。要介護状態の方で身体機能的にご自宅での入浴が困難な方が対象です。
(尚、入浴サービスご利用時は時間の都合上、訓練内容を個別訓練と集団体操などの一部運動のみとさせていただきますのでご了承ください)



まだ空きがありますので
詳しくはご相談ください



当月より、トランポリンプログラムを開始しております。
座位でのバランス運動や立位での動的なバランス練習に効果的とされています。

ヴァルハラ訪問看護ステーション



理学療法士
大澤良太

訪問リハビリに携わってきた経験を活かして新たな環境でも利用者様やご家族に寄り添ったリハビリを提供できるように一生懸命頑張ります。
よろしくお願い致します。



看護師
藤井史佳

利用者様の生活により密着した看護を経験できるのが楽しみです。
これまで病棟で学んだことを活かして利用者様に安心して過ごしていただけるよう頑張ります！

ヴァルハラ介護相談センター

西区西野3条10丁目9-23
☎ 011-215-7970

当事業所のモットーは『利用者様に寄り添い、柔軟な対応をすること』そのために、毎週のミーティングでは、事業所全体で利用者様の状態把握に努め、担当ケアマネジャー不在でも柔軟な対応ができるように心がけています。

そして、社員はフレックスタイム制を導入し、夜間や土日祝の訪問が可能な勤務体制にしています。現在、常勤4名（女性3名男性1名）の体制です。

前職は、デイサービス、訪問介護、特養、グループホーム管理者、有料老人ホーム管理者など、様々な経験を掛け合わせてミーティング時にはより良いプラン作りのため活発な議論をしています。経験年数も昨年からのケアマネジャーを始めた新人～経験年数18年のベテラン(!?)まで揃っています。

また、業務の効率化、残業を減らし、十分な休養、プライベート充実のために、ICTの活用にも積極的に取り組んでいます。
機会がありましたら、是非、遊びに来てください。
一人でも多くの利用者様に会える事を楽しみにしております。

ミーティングの様子



札幌ロボケアセンター

西区福井5-18-41 (右)
☎ 011-215-7965



当センターは、世界初の装着型サイボーグHAL®を使用している通所・在宅プログラムを展開しております。

HAL®は、人の意思を反映した生体電位信号に基づいて、意志に従って人と一体化して機能する装着型サイボーグです。

両下肢タイプ（歩行促進）、腰タイプ（立ち上がり）、膝・肘タイプ（膝・肘の動き）、足関節タイプ（足首の動き）があり、自分の動きをアシストし動作の練習を行います。

利用されている方は10代～80代と幅広く、目的に沿ったプログラムを行っております。

最近は訪問型での腰タイプや足関節タイプの依頼が多く、

在宅でのニーズが高い傾向となっております。体験もできますのでお気軽にご相談ください。

足関節タイプ



腰タイプ



ヴァルハラインソール工房

西区福井5-18-41 (右)
☎ 011-590-8340

バランスやパフォーマンス向上のための、オーダーメイドインソールの制作や靴の選定、加工を行っています。これからの季節は歩くことも多く、自分の足にフィットした靴を履くことがケガや痛みの予防にもつながります。左右の踵部のすり減り具合を今一度確認してみてください。すり減り方に左右の差があれば、バランスがかたよっているか足に負担がかかっているかもしれません。



ヴァルハラ地域支援センター

西区福井5-18-41 (左)
☎ 011-215-7964

はじめまして！

当センターは”地域高齢者が気軽に介護予防のできる居場所”でありたいと地域貢献を目的に3年前に設立されました。

主に元気な方から要支援くらいまでの方を対象にメインで開催しているのは「元気スポット」です。内容は運動、認知症予防、口腔体操、低栄養予防などを盛り込んだ介護予防教室でヴァルハラグループのPT、ST、栄養士などから指導協力をお願いしながら週2回開催しております。また、マットに座れなくなった方が椅子に座ってでもできる「シニアヨガ」、「シニア気功体操」をそれぞれ週1回開催します。

これらは無理なく続けられるよう無料送迎付き1回700円で開催しております。

他にも骨粗しょう症予防のための「骨コツ教室」、作品づくりのための「作さく教室」もそれぞれ無料送迎付きで定期的で開催しております。

介護保険サービス卒業者も参加されています。

見学も随時受け付けております。

元気スポット



気功体操



シニアヨガ



その他 (代表よりひとこと)

今回は『ターボメド』という靴に装着する装具をご紹介します。3月に脳出血後の片麻痺の利用者様に体験していただきました。目的としては足首を上上げる補助で、そういった補装具を利用している方も多いと思います。

このターボメドは画期的でとにかく『軽い！』そして右の画像のように角度がかなりついていて、歩行の振り出しが素早くできるといった印象がありました。カーボン素材なのである程度、撓（しな）ります。デメリットとしては、足を靴に入れてから下腿を合わせて履くのですが、その時にときに難が生じる方もいると思います。（ファスナー付きの靴は履きやすいです）

一度装着できると軽く、振り出しが容易なので、重いプラスチックの装具よりは機能的に良いと思います。

